



四季彩

八景中学校だより
2021. 9. 1
第 6 号
三田市立八景中学校

大切なのは持っているもの



2学期の始業式で生徒のみなさんに伝えたのは、「不安でいっぱいになったり逃げ出したくなったり、しんどい思いやつらい気持ちになった時こそ、互いの思いを共感して、同じ方向に向かって歩いていこう。一人じゃない。仲間がいる。家族がいる。先生たちがいる。力を合わせて、一人ひとりを大切に、一人ひとりが輝ける学校を作っていこう。」ということ。

緊急事態宣言下において、2学期当初の予定に変更が生じました。午前中授業、給食なし、部活動休止、体育大会延期……。この状況を十分に消化できずに「なぜ」「どうして」と感じている人もいないのでしょうか。その思いを、ぜひ打ち明けてください。みんなで乗り越えていけるように。しんどい気持ちを吐露するのは、弱虫でもないし恥ずかしいことでもない。それは大人だって同じです。

ただ、今回の予定変更は消滅するものではなく、いずれ戻ってくるものです。そのときに充実した活動になるよう、励まし合って今できることに全力を注ぎましょう。

少し話は変わりますが、始業式で「今年の夏はオリンピックや高校野球など、スポーツに心を動かされたのではないですか？」という問いかけをしました。現在おこなわれているパラリンピックも含め、新型コロナ感染爆発の中で開催することの是非について様々な意見があります。それについての言及はここではしません。

東京オリンピック・パラリンピック 2020 に関する事で、みなさんに伝えたい言葉があります。それは、8年前に行われた東京オリ・パラ招致の最終プレゼンテーションの中のフレーズ。有名なものとしては、滝川クリステルさんの「お・も・て・な・し」というのがありました。生徒のみなさんは覚えているかな？ この言葉も、相手をいたわり思いやるという意味では、伝えたい言葉のひとつですが、これではありません。

走り幅跳びでアテネ大会、北京大会、ロンドン大会に出場、義足のパラアスリートとして活躍されている佐藤真海さん（現・谷 真海さん：今回の東京大会では日本選手団の旗手を務め、トライアスロンに出場。）は、プレゼンの一節で次のように発言されました。

私にとって『大切なのは失ったものではなく、持っているもの』ということを経験から学んだ。

コロナ禍のいま、日常生活において失っているものがたくさんあります。そのことを悔やむよりも、残っているものに磨きをかけることの大切さを感じさせてくれる言葉です。それが、今を輝かせる（充実した日々を過ごす）ことにつながる。ただし、まちがっても「失ってはならないもの」である『いたわりの心』や『思いやりの心』まで、手放さないようにしなければならぬと感じた言葉でした。

防災について考える

今日は『防災の日』です。「国民の一人ひとりが台風、高潮、津波、地震などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しよう」という目的で制定されています。9月1日は、98年前に関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では立春から二百十日にあたり、台風シーズンを迎える時期でもあることから、この日を防災の日としたようです。

八景中では、防災について考えるきっかけのひとつとして、『はるかのひまわり』を育てる取り組みを昨年から行っています。今年も生徒会が中心となって毎日かかさず水をやり、大輪の花を咲かせてくれました。おかげで真夏の校庭に彩りと元気を与えてくれました。どうもありがとうございます。

みごとに咲き誇った『はるかのひまわり』ですが、今年は8月中旬にやってきた台風の影響を受け、学校閉庁期間に半分ほどのひまわりがなぎ倒されてしまいました。大雨や暴風のおそろしさを思い知らされたできごとでした。「わずか3日間の休みだから」という油断が招いたこと。前もって支柱を立てておけばと悔やまれます。まさしくこれが、防災における大事な観点なのです。『備えあれば憂いなし』の言葉が示すように、できる準備は労を惜しまずやる。それが空振りに終わったとしても、「何もなくよかった」と思えることが、なにより幸せなことなのだから。

今日が、家族で災害に対処するための心構えを準備する日になればと思います。

八景中の『はるかのひまわり絆プロジェクト』についてはコチラから →



背中で語れ、3年生！

先日、別紙にてお知らせしていますように、緊急事態宣言発出に伴い体育大会を延期して行います。1学期から種目やメンバーを決めたり、3年生の応援団は夏休み中に何度か集まってブロックのエールを考えたり。生徒のみなさんのがんばりが無駄に終わることがないように、できるかぎり原案どおりの活動ができる延期日程を模索しました。

体育大会は、「学習してきたことを発表する場」ですが、「活動を通じて学ぶ場」でもあります。だからこそ、学年縦割りのブロック制をとっています。3年は、最上級生として下級生をまとめ、導いていきます。厳しさと優しさ、緊張と緩和、本当の思いやりとは。そんな難しさと向き合いつつ、試行錯誤しながらよりよい集団をつくるプロセスを自ら学びます。そのためには、背中で語れる言動をとらなければなりません。1・2年は、上級生の姿を見て、一年後の自分の姿に思いをはせる。なりたい自分の姿を見つけるチャンスでもあるのです。また、身近な気配りを体感することで、自分もその心を身につける機会になるのです。

実りある体育大会にするための日程変更により、中間考査(9/27・28)以降の行事予定が窮屈になっています。(裏面の行事予定表を参照してください。)眼前のことだけではなく、先を見据えて計画的に活動しなければなりません。とりわけ進路選択と進路実現に向けて学習しなければならない3年生は、行事に集中する時間と脇目もふらず学習に打ち込む時間を、一日の中でも区別する必要があります。行事を離れたときこそ、本当の自分が現れます。全力で学習する真剣な姿を、よき手本として後輩たちに示してくれることを期待しています。

9月の詩

キンセン

谷川俊太郎

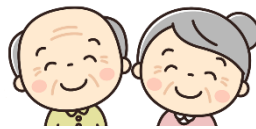


「キンセンに触れたのよ」
とおばあちゃんは繰り返す
「キンセンって何よ？」と私は訊（き）く
おばあちゃんは答えない
じゃなくて答えられない ぼけているから
じゃなくて認知症だから

辞書をひいてみた 金銭じゃなくて琴線だった
心の琴が鳴ったんだ 共鳴したんだ
いつ？ どこで？ 何が 誰が触れたの？
おばあちゃんは夢見るようにほほえむだけ

ひとりでご飯が食べられなくなっても
ここがどこか分からなくなっても
自分の名前を忘れてしまっても
おばあちゃんの心は健在

私には見えないところで
いろんな人たちに会っている
きれいな景色を見ている
思い出の中の音楽を聴いている



この詩が9月にふさわしいかどうかは分かりません。ただ単に、9月20日は「敬老の日」ということで、この詩が思い浮かびました。

敬老の日は、『国民の祝日に関する法律』によって、毎年9月の第3月曜日とし、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う。」と定められています。

人間は、誰しも必ず年をとり老いていきます。また、身体的な機能も老いにあらがうことはできず、年齢とともに衰えていきます。しかし、若者がどうあがいてもかなわないものがあります。それは、人生経験とそれがもたらす心の豊かさです。

「年をとると涙もろくなる」とよく言います。それは、それまでの人生でいろいろな経験をしてきているがゆえに感じられるものがあるのだと思います。経験を積みば積むほど、感じる心が育つのだと思います。その心は、死ぬまで成長を止めないのでしょう。

琴線とは、「感じやすい心情」とか「心の奥に秘められた、感動し

共鳴する微妙な心情」という意味です。若いうちから楽しいことだけではなく、いろんな経験をして、喜怒哀楽の感情豊かな心を持ちたいものです。そして、年をとったときに美しい和音を奏でられる琴線の持ち主になれたらと思います。そのためには、「若いときの苦労は買ってでもせよ」ということでしょうか。

ところで、みなさんは、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に生活していますか。それとも離れて暮らしていますか。9月20日には、何かの方法でコミュニケーションがとれたらいいですね。コロナ禍だからこそ、ちょっとしたひと言が、おじいちゃんおばあちゃんの琴線に響くと思います。

令和3年度 9月行事予定表

日	曜	学校行事	関連行事	給食			教育相談
				1年	2年	3年	
1	水						
2	木		ノ一部活デー 定時退勤日				
3	金						SC
4	土	丹有新人大会（陸上）					
5	日	丹有新人大会（陸上）					
6	月	給食開始		○	○	○	
7	火	専門委員会		○	○	○	SSW
8	水	消防・防災設備点検		○	○	○	
9	木		ノ一部活デー 定時退勤日	○	○	○	
10	金	全校集会		○	○	○	SC
11	土						
12	日						
13	月			○	○	○	
14	火			○	○	○	
15	水			○	○	○	
16	木		ノ一部活デー 定時退勤日	○	○	○	
17	金			○	○	○	SC
18	土						
19	日						
20	月	敬老の日 テスト1週間前	ノ一部活デー				
21	火	3年眼科健診	ノ一部活デー	○	○	○	SSW
22	水	2年トライやる・ウィーク	ノ一部活デー	○	弁当	○	
23	木	秋分の日					
24	金	専門委員会	ノ一部活デー	○	○	○	SC
25	土	県新人大会（陸上）					
26	日	県新人大会（陸上）					
27	月	中間考査	ノ一部活デー				
28	火	中間考査 結団式 全校集会・新人大会壮行会	ハニーFMテレフォンライン	○	○	○	SSW
29	水			○	○	○	
30	木		ノ一部活デー（大会前練習可）	○	○	○	
10月の主な行事 2～3日：三田市新人大会 3日：三田市駅伝競走大会 5日：英検I B A 7日、14日：2年トライやる・ウィーク 8～10日：3年修学旅行 16～17日：丹有新人大会 20日：体育大会 27日：丹有駅伝競走大会 29日：文化祭							

教育相談（SC:スクールカウンセラー、SSW:スクールソーシャルワーカー）

最終下校 9/30まで……18時00分 10/1から……17時30分